

オーストラリアの図書館・公文書館における先住民文化保護活動 Indigenous Cultural Protection Activities in Australian Libraries and Archives

学籍番号：201421611

氏名：山本 藍子

Aiko YAMAMOTO

オーストラリアでは近年、オーストラリア先住民の文化が近年見直されつつあり、行政主導の支援活動も始められている。図書館や公文書館においても、先住民文化を保護するための取り組みや先住民文化を広めるための取り組みが行われている。そこで本研究では、オーストラリアの図書館と公文書館における先住民文化保護活動の実態と先住民文化保護活動を行なう上での指針となるプロトコルについて検討した上で、先住民文化保護活動における現状と課題について明らかにする。

研究対象は、オーストラリア国立図書館及び国立公文書館および各州の州立図書館と州立公文書館である。文献調査やウェブサイト調査を通して、オーストラリアの国立・州立図書館や公文書館における先住民文化保護活動の実態について把握した。本研究対象の全ての図書館や公文書館において、先住民の文化や言語、知的財産権や著作権に配慮して作成されたプロトコルに従って先住民文化保護活動が実施されていることが明らかになった。その一方で、人口構成や利用者の需要といった要因により、提供するサービスやプログラムの実施に違いが生じている現状が浮かび上がった。先住民文化保護活動に関するプロトコルや図書館や公文書館で提供されているサービスやプログラムは、先住民の文化を尊重している。また、先住民当事者がプロトコルの策定や図書館サービス・プログラムの計画に関わり、先住民文化保護活動に参画する方向性が明らかになった。本研究はオーストラリア国内での先住民文化保護活動について、特に制度面に着目して研究を行っているため、先住民文化保護活動に関する枠組みや理念的基礎の構築へ貢献するものである。

オーストラリアにおける図書館や公文書館での先住民文化に対する先住民文化保護活動は、州や地域の先住民の状況によって異なっている。そのため、先住民文化保護活動に関連した制度やサービス、プログラム等の実施状況について包括的に明らかにするためには、今後も継続的な調査を行うことが必要となる。

研究指導教員：吉田 右子

副研究指導教員：白井 哲哉